

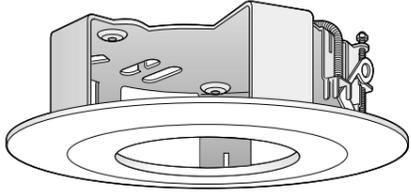
# 埋込型カメラ取付金具

取扱説明書 **工事説明付き**

品番 WV-Q135

このたびは、埋込型カメラ取付金具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。



便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ年月日	年 月 日	品番 WV-Q135
販売店名	☎ ( ) -	

松下電器産業株式会社  
 松下通信工業株式会社 AVシステム事業部  
 〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎(045)932-1231(大代表)  
 N1200-0 V8QA5682AN

© Matsushita Communication Industrial Co.,Ltd.（松下通信工業株式会社）2000

## 1.商品概要

本機はアーキテックカメラWV-CF35,CF36専用の埋込型カメラ取付金具です。石こうボードなどのねじ強度が弱い場所に使用でき、カメラ本体の露出部を小さく見せるために、埋込型になっています。

## 2.付属品をご確認ください

取付ねじ（M4×L8）.....	3	ドームカバー固定金具.....	1
天井加工用型紙.....	1	取扱説明書（本書）.....	1

## 3.設置上のお願い

- 設置場所は、カメラ取付時の総質量（約1kg）に十分耐えられる強度を持っていることを確認してから取り付けてください。
- 天井裏が70mm以上ある場所に設置してください。
- 天井板の厚さは30mmまで取付が可能です。
- カメラ本体と本金具は必ず取付ねじ（本金具に付属）を使用して固定し、ガタつかないことを確認してください。
- カバーのお手入れについて  
電源を切り、乾いた柔らかい布でふいてください。  
・汚れがひどいときは、台所用洗剤（中性）を水で薄め、柔らかい布にしみ込ませ、固く絞り軽くふいてください。その後、乾いた柔らかい布で洗剤成分をふき取ってください。  
・ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと、変質したり、塗料がはげることがありますので、避けてください。  
・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

## 4.仕様

使用温度範囲	-10°C ~ +50°C
寸法	186mm 埋込深さ 62mm
質量	約 320g
仕上げ	金属部：表面処理鋼板 樹脂部：ABS樹脂（マンセル5.5Y7.5/0.3近似色）

## 5.安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

<b>警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
<b>注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害の発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

### 警告

#### 工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

必ず販売店にご依頼ください。

#### ねじや固定機構はしっかり締め付ける

締め付けがゆるむと、落下などで、けがや事故の原因となります。

#### 専用のカメラ以外は取り付けない

落下などで、けがや事故の原因となります。

禁止  
アーキテックカメラ以外の機器は取り付けないでください。

#### 塩害や腐食性ガスの発生する場所に設置しない

取付部が劣化して、落下など事故の原因となります。

禁止

### 注意

#### 取付部分の強度を確認する

取付部の強度が不十分なとき、落下などでけがや事故の原因となります。

十分な強度に補強してから取り付けてください。

#### 定期的に点検する

金属やねじが錆びると、落下などでけがや事故の原因となります。

点検は販売店にご依頼ください。

#### ぶらさがらない

けがや事故の原因となります。

禁止

#### 金属のエッジで手をこすらない

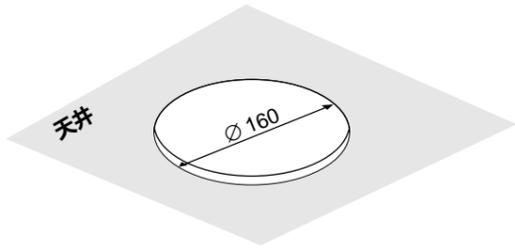
強くこすると、けがの原因となります。

禁止

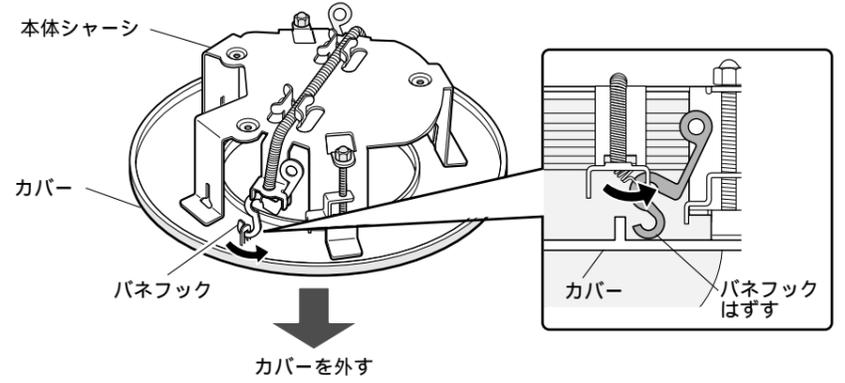
## 6. 取り付けかた

取り付ける前に、「5.安全上のご注意」「3.設置上のお願ひ」を必ずお読みください。また、カメラの取扱説明書も合わせてご覧ください。

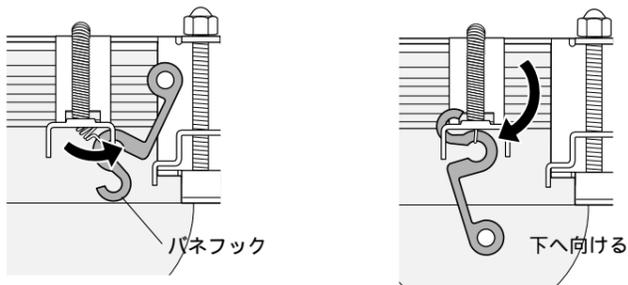
- 1** 天井加工用型紙（付属品）を天井に当て、取付穴をあけます



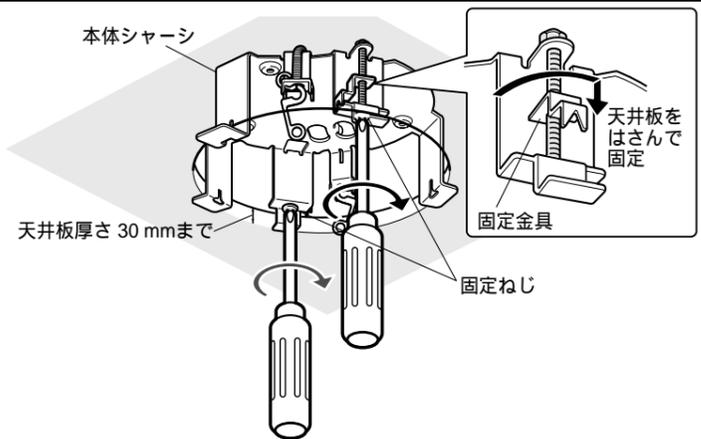
- 2** 本体シャーシからパネフック（2ヶ所）をはずして、カバーをはずします



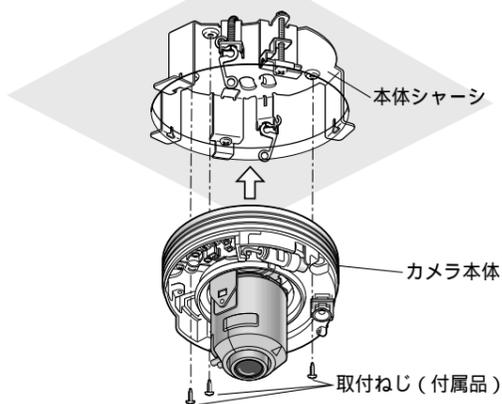
- 3** パネフック（2ヶ所）を、下図の位置にします  
反対にすると、埋込後パネフックが取り出しにくくなります。



- 4** 本体シャーシを天井板に固定します  
固定ねじを一度ゆるめて、固定金具を天井板の厚みよりも十分に上げてから、固定ねじをねじ込みます



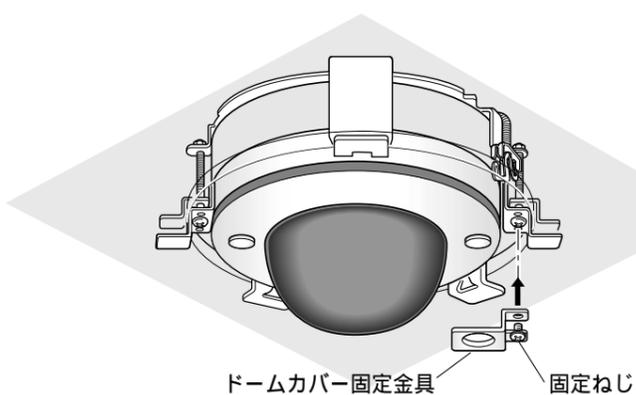
- 5** ドームカバーを外し、カメラ本体を取付ねじ（付属品）3本で取り付けます  
（カメラの取扱説明書参照）



- 6** カメラ側の取付・調節を行います  
（カメラの取扱説明書参照）

- ① カメラに同軸ケーブルを取り付けます。
- ② カメラの向きを調節します。
- ③ カメラ本体にドームカバーを取り付けます

- 7** ドームカバー固定金具（付属品）を取り付けます  
（左右どちらか一ヶ所）



- 8** カバーを取り付けます  
パネフック（2ヶ所）を引き出して、カバーの取付部に引っ掛けます。  
浮かないようにしっかりと取り付けます。

